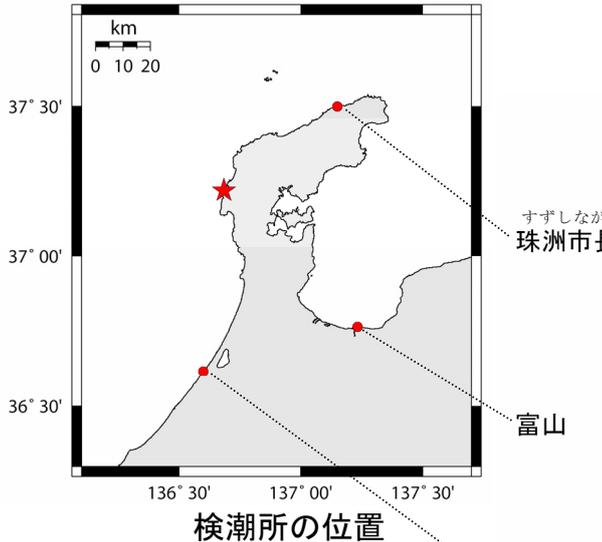


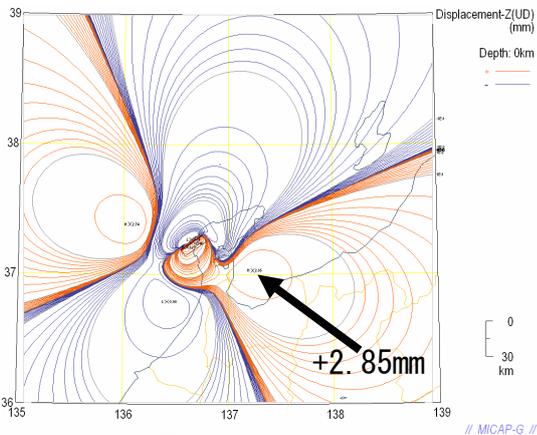
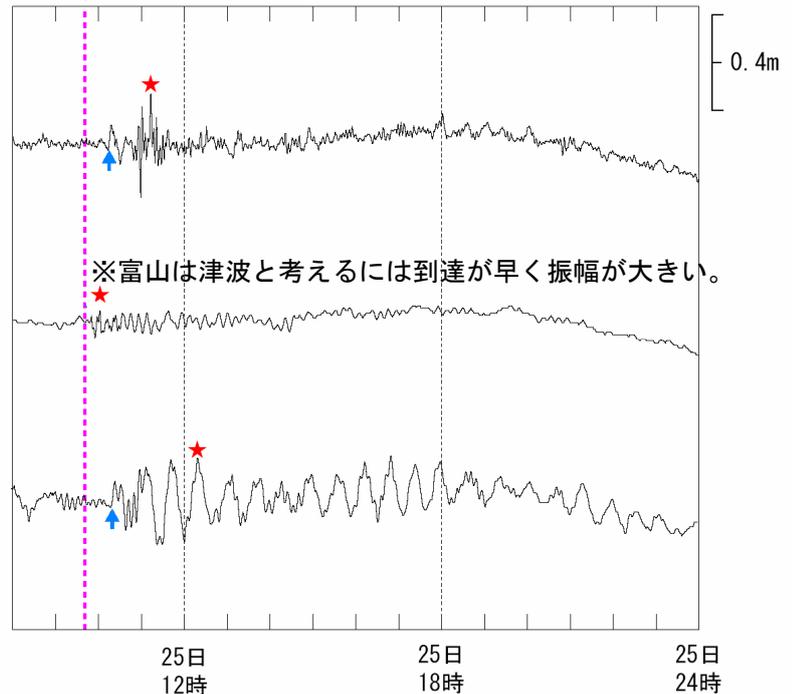
# 能登半島地震 (M6.9) による津波

今回の本震 (M6.9) により、石川県の沿岸で微弱な津波を観測した。検潮儀により観測された波形を下図に示し、観測値を下表に示す。

最も高い津波が観測されたのは、<sup>すずしながはし</sup> 珠洲市長橋の 22cm であった。



本震 (M6.9) 発震時刻



能登半島地震 (M6.9) による変位  
(国土地理院モデル使用)

検潮所で観測した津波の波形

点線は本震の発生時刻、▲は第一波の到達時刻、  
★印は最大の高さの発現時刻を示す。  
\*1 は国土交通省北陸地方整備局の所属。

今回の地震に伴って観測された潮位変化

観測点名	第一波		最大の高さ	
	到達時刻	高さ(cm)	発現時刻	高さ(cm)
珠洲市長橋	10時15分	9	11時13分	22
金沢 *1	10時21分	8	12時21分	18
富山	9時51分	-7	10時02分	6

表中の値は暫定値であり、後日変更される場合がある。